

折に触れ 四字熟語

NO. 325 『飛絮漂花』 ひじょ ひょうか

< 意味 > 女性がつらい境遇にあつて、あてもなく苦勞するさま。主に遊女などに身を落とし、心頼みもなく苦勞する女性のたとえに用いられる。

表 言 : ◎飛如標花の苦しみ

語 釈 : 「飛絮」は風に飛ぶ柳のわた。当てもなく漂うたとえ。「漂」は漂う意。「花」は女性をたとえたもの。

一 言 : 今年のNHKの大河ドラマ「べらぼう」はご存知の通り吉原が舞台になっています。遊郭の生活ぶりも描かれていて遊女たちの過酷な生きざまがよく分かります。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」